

登録No. S-036
 登録名 Bevacizumab/IFL療法2
 催吐性リスク 中等度+オプション
 適応疾患 結腸・直腸癌
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	グラニセトロンパ [®] ック デキサメタゾン	100mL/body 4.95mg/body		d1・8・15	d.i.v.	30min	アプレピタント併用
Rp.2	レボホリナート ラクテック	250mg/m ² 500mL/body		d1・8・15	d.i.v.	2hr	
Rp.3	5-FU 生食	500mg/m ² 50mL/body		d1・8・15	d.i.v.	全開	レボホリナート開始1時間後投与
Rp.4	イリノテカン 生食	80mg/m ² 500mL/body		d1・8・15	d.i.v.	90min	
Rp.5	ベバシズマブ 生食	5mg/kg 100mL/body		d1・15	d.i.v.	初回90min (忍容性良好なら 2回目60min 忍容性良好なら 3回目以降 30min でも可。)	メインルート ブドウ糖液禁 ワンショット静注禁

1クルールの期間 4週間
 その他（副作用・PS規定等）

血液障害
 非血液障害 ベバシズマブ副作用参照、創傷治癒遅延、インフュージョンリアクション
 消化管穿孔等
 副作用 血液障害Grade3 非血液障害Grade2でweekly→biweekly→イリノテカン 80%へ
 PS規定 0~1。重篤な合併症を有さない患者。特に腸閉塞、下痢、発熱など。
 当日血液検査必須：WBC3000以上（好中球1500以上）、血小板10万以上
 肝機能100以下、Cr1.4以下（CCr 50以上）
 DEHPfreeのルートを使用。